



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／竹村 利之 幹事／粕尾 正康 クラブ会報委員長／中野 欣哉
SAA／松本 克幸 副 SAA／高井 亘

第1424回例会 2017年（平成29年）3月24日（金）

人類に奉仕するロータリー Rotary Serving Humanity

会長挨拶

竹村利之会長

『五重塔』

今日は五重塔について概略の話をしたと思います。長野県内には三重塔は11か所ありますが、五重塔は一つもありません。諏訪の神宮寺にはあったとされていますが、明治の廃仏棄釈によって破壊され全く無くなってしまいました。

元来仏教における「塔」は、釈迦の遺骨（舍利）を納めた墳墓であるストゥーパを音訳した「卒塔婆（ソトウバ）」の略語とされています。「卒塔婆」→「塔婆」→「塔」と略されたものです。インドのストゥーパは、円形の石造基壇の上に墳丘をかたどった半球状の伏鉢があり、その頂上に相輪を立てたものです。今から2000年ほど前、仏教が中国に伝わり、中国の楼阁建築の影響を受けて重層の塔形式へと変化し、頭頂部に相輪を乗せた3重、5重の楼阁となり、その形式が日本へ伝来しました。つまり日本最初の法隆寺五重塔も釈迦の墳墓に由来し、そこから転じたものであるとされています。五重塔の心柱を支える心礎の中央下穴から舍利容器が発掘され、五重塔は釈迦の遺骨を納める仏塔だったということが判明されました。

因みに中国の塔は石造で2～3階と登れますが、日本の塔は1階には入れますが上には登れません。

また三重塔の数は岡山・兵庫に次いで長野・京都は3番目に多いということで、これは善光寺がある長野を再認識することになりますね。

3 / 31 本日のプログラム

会員卓話 坂本千尋さん
「自己紹介」

幹事報告

粕尾正康幹事

- ・昨日サントスさんが卒業されることと合わせてリサンク村SAKURA体育館建設プロジェクトの事がNHKイブニング信州に取り上げられました。
- ・28日市内6 R C 合同親睦ゴルフコンペ打合せ会

出席・ニコBOX報告 高井新太郎例会運営委員

3/24（会員53名）出席37名前々回修正出席率89.58%

ゲスト 長野女子高 望月先生、IACの皆さん



- ・小林健治さん☆なんとなく春ですね。
- ・清水 満さん☆長野女子高等学校の望月先生、部員の皆さん、本日は年度末のお忙しいときに活動報告を兼ねた卓話をお願いしましたが楽しみにしております。宜しくお願いします。
- ・清水光朗さん☆台湾に行ってきました。台湾はおだやかで料理も美味しくて好い所です。あっもちろん仕事です。
- ・青木 宏さん☆30周年記念式典の撮影代を頂戴してしまい大変恐縮です。1万円をニコBOXに入れさせて頂きます。

・合計 26,500円 ・累計 547,451円

ご挨拶

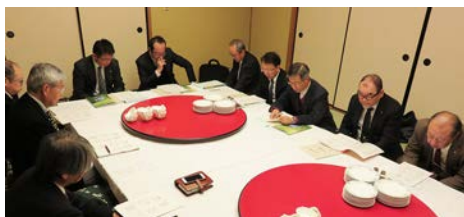
綿貫隆夫さん

「サービス人生」という本がようやく出来ましたので贈呈させていただきます。私が弁理士の仕事を選んだ原点にあったのは、人間が創意工夫をする、いつも新しいものを創造していこうとすることは、人生の中でも大きな喜びだろうな、ということからです。だったらそれに関係ある仕事をしようと法律の勉強をしました。発明をした方とか、企業の方とか色々な方とお付き合いをしたので思い出話もたくさんあります。その辺を、一般の方にも良くわかるようにと思って書きました。また最後にロータリーの紹介をしながらロータリーの中での創造性についても書きましたのでその辺だけでもお読みいただければ有難いです。よろしくお願ひします。

3月24日 情報集会開催18:30～ 於:犀北館



講師
綿貫隆夫 P G
飯田弘己さん



出席 16名

講師紹介

清水 満青少年奉仕委員長



長野女子高等学校インターアクトクラブは、昨年から二つの大きな事業をされています。2600地区の補助金事業として、文化学園長野高校 IAC と合同で東北研修、その後、単独で栄村にて研修、その他にプロジェクト三輪として年間を通じて地域の皆さんとの交流を深めています。また IAC 活動の一環で千葉県の大学が主催する2016年度全国高校生地元再発見コンテストにて、見事最優秀賞を受賞されました。

例会案内

4月7日 ゲスト卓話 箱山愛香さん

4月14日 観桜会 18:30～ ます栄

ゲスト卓話 長野女子高等学校 IAC



日頃より長野女子高校インターアクトクラブ(以下 IAC)の活動にご協力・ご支援いただきありがとうございます。私たち IAC は現在、卒業した3年生を除く1・2年生17名で活動しています。国際 IAC の精神に基づき、①国際交流②社会福祉・ボランティア③地域交流の3つの活動を主に行っています。

国際交流の活動としては、外国の方を学校にお招きしての異文化交流会を開催し、長野を訪れた外国人観光客への街頭インタビューなどを行いました。

社会福祉の活動としては、震災支援や学習を兼ねて、宮城県石巻市や長野県栄村での研修やボランティアを行いました。校内でのベルマーク・エコキャップの回収運動、赤い羽根募金や熊本地震への募金などの福祉活動も継続しています。

地域交流の活動としては、学校のある長野市三輪地区の住民自治協議会の皆さんと協力して、ゴミ拾いや清掃活動を行い、地域のお祭りにボランティアスタッフとして参加するなど交流を深めています。また、三輪地区の地域情報誌(フリーペーパー)やPR動画の制作を行い、地域を元気にするプロジェクトも展開しています。活動の一環として、自分の地元を活性化させるビジネスプランを考え、千葉県の大学が主催する「地元再発見コンテスト」において、最優秀賞を受賞したクラブ員もいます。

今後も自分たちの足元から、少しでも暮らしやすい世界(社会)に変えていけるような奉仕活動を続けていきたいと思ひます。私たちの活動は Facebook (@nagajo.iac) にも公開しています。ご覧いただけたら幸いです。今後ともよろしくお願ひいたします。

IAC 会長 花岡実咲

